



ばななぐみだより

令和6年4月26日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

新年度が始まり、もうすぐ1か月が経ちます。黄色の帽子を被り、1つお兄さんお姉さんになったことを喜んでいる子どもたち。毎日元気よく「せんせい、おはよう！」と笑顔で登園してくれています。

先日、桜の木を子どもたちと見ていた時、「桜って近くで見たら白色やねんな！」と子どもたちが驚きながら話していました。また、チューリップのつぼみの先が少し黄色くなっていることに気づくと「黄色のチューリップが咲くかな？」と言っていました。観察を続けていくと、黄色い花が咲き、予想が当たっていて大喜びでした。

子どもたちの中で芽生えた好奇心がもっと知りたいという思いに繋がり、その思いが様々な形で発展していけるような活動をたくさん取り入れたいと思います。そしてみんなで経験することの楽しさや達成感を味わってほしいです。

日々の生活の中で子どもたちが見通しを持って身の回りのことができるように様々な方法で取り組んでいます。
(時計)

「時計の針が〇(数字)になったら〇〇するよ。〇(数字)になるまでに終わるように頑張るね」と声を掛けると、時計に少しずつ興味を持つようになってきました。子どもたちの会話の中に「もうすぐ〇(数字)になる！」という言葉も出てくるようになり、時間を気にして行動するようになってきました。今では子どもたちの方から「先生！時計何までにする？」と聞いてきています。

(絵カード)

1日の流れを絵カードで確認できるように壁に吊るしています。次何をするのか悩んでしまったときにも自分たちでカードのところに行って再確認しています。朝に絵カードを見て「今日〇〇するんや！」と期待を持って活動に取り組んでいます。

(写真)

お片付けのカゴや棚に何を片付けるのか、写真を貼って知らせています。はじめはどこに片付けるのかわかりにくかったのですが、写真を見てもとの場所に片付けられるようになりました。きちんと片付けることで自分の身の回りのものを扱うようになって欲しいです。

子どもたちは視覚から情報を入れると安心して行動に移せていけるように感じられます。自分で出来たという自信を重ねていき、いろいろなことに挑戦し、諦めずに最後までやり遂げられる力をつけていってほしいと思います。

友達との関わりを通して相手にも心があることに気づき、自分と同様に大切にできるようになるといいなと思っています。一年間、生活や遊びの様々な経験を通して子どもたちの育ちを支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

明るい子どもたちと一年間一緒に過ごせることが嬉しく、これからどのように成長していくかが楽しみです。生活の中で、得意なことだけでなく、少し苦手なことにもやってみたい！と挑戦し、友達と力を合わせて頑張れるようになってほしいと思います。よろしくお願いいたします。

毎日元気いっぱいの子たちからパワーをもらっています♡
日々の活動の中で1人ひとりに寄り添い楽しいこと！面白いこと！たくさんの発見をしながらみんなが笑顔で過ごせる1年間にしたいと思います。よろしくお願いいたします

